

5月15日(金) 11:45~12:45

本会場 (国立京都国際会館 1F Main Hall) LS1-1

BPSD 治療の“今” —脳神経外科領域で役立つ実践的アプローチ—

座長：間瀬 光人 (名古屋市立大学)

脳神経外科医が知っておくと安心！ BPSD 診療の エッセンス

……山田 修一 (奈良県立医科大学)

共催：大塚製薬株式会社

第 1 会場 (国立京都国際会館 2F Room A) LS1-2

早期アルツハイマー病の治療戦略

座長：富永 悌二 (東北大学)

1. ケサンラ治療はやめても大丈夫？ ~投与完了
までの道のりと当事者・家族のリアル~
……山崎 圭 (戸田中央総合病院)
2. アミロイド標的療法の入口と出口
……島田 斉 (新潟大学脳研究所)

共催：日本イーライリリー株式会社

第 2 会場 (国立京都国際会館 2F Room B-1) LS1-3

すべての脊椎椎弓は再建すべきか

座長：遠藤 俊毅 (東北医科薬科大学)

1. 脊髄腫瘍摘出後における頸椎・胸椎・腰椎の椎弓
形成術：アーチ構造復元の重要性
……高見 俊宏 (大阪医科薬科大学)
2. 変性疾患に対する LaminaCap を用いた腰椎椎
弓形成術
……谷 諭 (東京脊椎・関節クリニック羽田)

共催：株式会社アムテック

第 3 会場 (国立京都国際会館 2F Room B-2) LS1-4

SOFIAFLOW×Tron FX が拓く 低出血リスク治療の未来

座長：今村 博敏 (国立循環器病研究センター)

1. SOFIAFLOW×Tron FX が拓く MeVO ショック
~到達性・吸引力・安全性を実現する設計思想~
……市川 智教 (伊勢赤十字病院)
2. いろいろな観点から“Tron FX”の特性を活用し
てみませんか？
……新居 浩平 (福岡大学筑紫病院)

共催：テルモ株式会社

第 4 会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 1) LS1-5

安全に脳神経外科手術を遂行するための心構え ~私は手術をする資格があるか？~

座長：貴島 晴彦 (大阪大学)

……谷川 緑野 (札幌禎心会病院)

共催：村中医療器株式会社

第 5 会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 2) LS1-6

脳卒中治療の現在地 虚血性/出血性の観点から考える

座長：石井 暁 (順天堂大学)

1. 急性期脳梗塞治療の現在地
……紀之定 昌則 (倉敷中央病院)
2. 破裂脳動脈治療の現在地
……藤中 俊之 (大阪医療センター)

共催：日本ストライカー株式会社

第 6 会場 (国立京都国際会館 1F Room C-1) LS1-7

**AIS に対する当院の取り組み
～治療までの流れ**

座長：飯星 智史 (埼玉医科大学総合医療センター)

1. 当院での TIGERTRIEVER 初期使用経験
……能代 将平 (帯広厚生病院)
2. AIS 血栓回収療法；脳卒中科の診療と
若手術者育成
……細尾 久幸 (筑波大学)
3. TIGERTRIEVER21 と 17 の使い分けと MeVO
領域における TIGERTRIEVER13 の可能性
……進藤 孝一郎 (中村記念病院)

共催：株式会社カネカメディックス

第 7 会場 (国立京都国際会館 1F Room C-2) LS1-8

**脊椎脊髄手術の進化：
安全性向上のための知恵と技術の結晶**

座長：松岡 秀典 (川崎幸病院)

1. 脊椎脊髄手術における術中神経モニタリングの
“いろは”
……竹島 靖浩 (奈良県立医科大学)
2. 画像誘導×Patient-fit rod による次世代脊椎
アライメント戦略
……西村 由介 (名古屋大学)

共催：日本メドトロニック株式会社

第 8 会場 (国立京都国際会館 1F Room D) LS1-9

**背景疾患から考える てんかんの実臨床：
脳卒中後・脳腫瘍関連一病態から治療まで**

座長：國井 尚人 (自治医科大学)
前原 健寿 (東京共済病院)

1. 髄膜腫と脳腫瘍関連てんかん：
病態から治療まで
……奥田 武司 (近畿大学)
2. 関与し合う脳卒中とてんかん：
病態から臨床対応まで
……大沢 伸一郎 (東北大学)

共催：ユーシービージャパン株式会社

第 9 会場 (国立京都国際会館 1F Room E) LS1-10

腫瘍治療電場療法

座長：齋藤 竜太 (名古屋大学)

1. 長期生存を見据えた膠芽腫の集学的治療：
TTFields の位置づけと実践
……郡山 峻一 (東京女子医科大学)
2. オプチュン治療による膠芽腫外科治療への
付加価値
……柴原 一陽 (北里大学)

共催：ノボキア株式会社

第 10 会場 (国立京都国際会館 2F Room J) LS1-11

**Penumbra 15th Anniversary!!
～HVC 医師の今考える“RED series”で挑む
Strategy とその魅力～**

座長：佐藤 徹 (近畿大学)

1. 唯一無二！今だから際立つ、RED72 SENDit の
ポテンシャル
……石黒 太一 (東京女子医科大学八千代医療センター)
2. MeVO 治療における RED43 アスピレーション
カテーテルの実力
……今堀 太郎 (北播磨総合医療センター)
3. データで示す RED62 への信頼とその真価
一神戸式 RED62 の使い方
……春原 匡 (神戸市立医療センター中央市民病院)

共催：株式会社メディコスヒラタ

第 11 会場 (国立京都国際会館 2F Room K) LS1-12

定位放射線治療のすすめ

座長：齋藤 延人 (東京大学)

1. “残す”という治療設計
一直達・血管内・定位照射の協働—
……堀場 綾子 (東京女子医科大学)
2. 前庭神経鞘腫に対する定位放射線治療適応
……芹澤 徹 (築地神経科クリニック 東京ガンマ
ユニットセンター/新松戸中央総合病院
高精度放射線治療センター)

共催：ZAP Surgical Japan 合同会社

5月16日(土) 12:25~13:25

本会場 (国立京都国際会館 1F Main Hall 1) LS2-1

術前計画で手術は変わる
—実践的プランニングの現在—

座長：園田 順彦 (山形大学)

1. 可視化が変えるてんかん外科手術
—Brainlab Elements が拓く新たな治療戦略—
……石崎 友崇 (名古屋大学)
2. 脊椎手術における術前シミュレーションから
術中 AR ガイドまで
……川村 大地 (東京慈恵会医科大学)

共催：ブレインラボ株式会社

第1会場 (国立京都国際会館 2F Room A) LS2-2

医療機関外でのてんかん発作への対応
—病院前治療の新たな選択肢—

座長：三國 信啓 (札幌医科大学)

発作を止めるタイミングを変える：
病院前治療という新たな選択肢
……藤本 礼尚 (獨協医科大学)

共催：ヴィアトリス製薬合同会社/
アキュリスファーマ株式会社

第2会場 (国立京都国際会館 2F Room B-1) LS2-3

脳神経外科手術における止血戦略

座長：川合 謙介 (自治医科大学)

1. 解剖学に則した止血操作
……渡邊 健太郎 (東京慈恵会医科大学)
2. 頭蓋底内視鏡手術における止血のポイント
……阿久津 博義 (獨協医科大学)

共催：バクスター・ジャパン株式会社

第3会場 (国立京都国際会館 2F Room B-2) LS2-4

脳腫瘍診療の最前線
—てんかん発作マネジメントを含む—

座長：川俣 貴一 (東京女子医科大学)

観知の結晶が創る脳腫瘍周術期管理の未来
……齋藤 竜太 (名古屋大学)

共催：エーザイ株式会社

第4会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 1) LS2-5

中枢神経疾患に対する細胞治療最前線

座長：木内 博之 (山梨大学)

……川堀 真人 (北海道大学)

共催：株式会社メディカ・ライン

第5会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 2) LS2-6

腫瘍摘出の機能温存戦略

座長：荒川 芳輝 (京都大学)

1. 次世代のドリル・超音波デバイスを術者の『手』
にする： π Drive テクノロジーとパルス制御の臨
床的有用性
……花北 俊哉 (埼玉医科大学総合医療センター)
2. 機能と摘出の最適バランスを導く手術戦略
—微小解剖と術中判断—
……下田 由輝 (東北大学)

共催：日本ストライカー株式会社

第 6 会場 (国立京都国際会館 1F Room C-1) LS2-7

非開頭・低侵襲手術の最前線

座長：遠藤 英徳 (東北大学)

1. ……松尾 孝之 (長崎大学)
2. ……藤中 俊之 (大阪医療センター)

共催：シーメンスヘルスケア株式会社/
株式会社バリアン メディカル システムズ

第 7 会場 (国立京都国際会館 1F Room C-2) LS2-8

基礎から最新知見まで Hakim 病 (iNPH)
アップデート 2026

座長：桑名 信匡 (東京共済病院)
吉本 幸司 (九州大学)

1. AI を活用した Hakim 病 (iNPH) 診療の最前線
……山田 茂樹 (名古屋市立大学)
2. Hakim 病に対する Lumboperitoneal Shunt の
最適化：手技の簡略化から神経 irritation の克服
まで
……後藤 幸大 (湖東記念病院)

共催：Integra Japan 株式会社

第 8 会場 (国立京都国際会館 1F Room D) LS2-9

神経膠腫の集学的治療を考える

座長：橋本 直哉 (京都府立医科大学)

脳幹グリオーマ治療の新潮流
脳外科医が担う集学的アプローチと未来展望
……山口 秀 (北海道大学)

共催：大原薬品工業株式会社

第 9 会場 (国立京都国際会館 1F Room E) LS2-10

神経内視鏡手術最前線
～これからのシリンダー手術～

座長：後藤 剛夫 (大阪公立大学)

1. (講演) これならいける!?
シリンダー手術専用機器開発
……竹内 和人 (名古屋大学)
2. (実技) 実機と模型を用いたハンズオン
……竹内 和人 (名古屋大学)

共催：ミズホ株式会社

第 10 会場 (国立京都国際会館 2F Room J) LS2-11

開閉頭術における合併症マネジメントとは
—脳腫瘍，脳血管外科医による実践知の共有—

座長：森岡 基浩 (久留米大学)

1. 脳血管外科開頭術における SSI 予防
—基本手技の再確認—
……小松 克也 (札幌医科大学)
2. 脳腫瘍開頭術における合併症回避の工夫
—開閉頭，頭蓋内操作手技の再考—
……谷野 慎 (横浜医療センター)

共催：グンゼメディカル株式会社

第 11 会場 (国立京都国際会館 2F Room K) LS2-12

Stand-alone 型頸椎前方固定術の適応と限界
—何をどこまでできるのか—

座長：原 政人 (愛知医科大学)

……西村 由介 (名古屋大学)

共催：ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

5月17日(日) 11:55~12:55

第1会場 (国立京都国際会館 2F Room A) LS3-1

エビデンスから考える脳血管内治療の適応

座長：松丸 祐司 (筑波大学)
コメンテーター：白川 学 (兵庫医科大学)

1. AIS エビデンス構築の歴史
～Solitaire™ X の活用とともに～
……太田 剛史 (神戸市立医療センター中央市民病院)
2. 脳動脈瘤治療マネジメント
～エビデンスを整理する～
……長山 剛太 (東京慈恵会医科大学)
3. dAVF 塞栓術の現在地と展望
～最適な治療選択へ～
……泉 孝嗣 (名古屋大学)

共催：日本メドトロニック株式会社

第2会場 (国立京都国際会館 2F Room B-1) LS3-2

脳腫瘍診療におけるアキュミン静注の ポテンシャル

座長：近藤 聡英 (順天堂大学)

……田中 將太 (岡山大学)

共催：日本メジフィジックス株式会社
後援：日本脳神経核医学研究会/日本核医学会

第3会場 (国立京都国際会館 2F Room B-2) LS3-3

叡智の結晶が導く くも膜下出血診療

座長：片岡 大治 (国立循環器病研究センター)

1. くも膜下出血診療の変遷とクラゾセタン投与
の実践
……吉岡 秀幸 (山梨大学)
2. 破裂脳動脈瘤の周術期管理アップデート
……中川 一郎 (奈良県立医科大学)

共催：ネクセラファーマージャパン株式会社

第4会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 1) LS3-4

神経膠腫における薬物治療戦略

座長：武笠 晃丈 (熊本大学)

1. 分子診断時代の神経膠腫薬物療法
……大谷 理浩 (岡山大学)
2. 悪性神経膠腫 グレード2/3の標準治療と今後の
課題
……大野 誠 (国立がん研究センター中央病院)

共催：日本セルヴィエ株式会社

第5会場 (国立京都国際会館 1F Annex Hall 2) LS3-5

PCNSL 治療のパラダイムシフトと BTK 阻害薬

座長：成田 善孝 (国立がん研究センター中央病院)

再発・難治性 PCNSL 治療における BTK 阻害剤の 最適化

……山崎 文之 (広島大学)

共催：小野薬品工業株式会社

第6会場 (国立京都国際会館 1F Room C-1) LS3-6

てんかん外科における周術期管理 アップデート

座長：久保田 有一 (東京女子医科大学附属足立医療センター)

側頭葉内側への手術アプローチと 周術期てんかん重積のマネジメント

……中江 俊介 (藤田医科大学)

共催：アルフレッサファーマ株式会社

第 7 会場 (国立京都国際会館 1F Room C-2) LS3-7

**内科医・外科医が語る脳卒中予防と再発抑制のための
血圧管理～MR拮抗薬を使う意義～**

座長：出雲 剛 (岐阜大学)

1. 脳卒中後のコルチゾール増加と MR 活性化をどう考えるか～降圧治療におけるエサキセレノンの意義～
……須田 智 (日本医科大学)
2. 血圧管理の最適化による脳血管イベント予防戦略
……壽美田 一貴 (東京科学大学)

共催：第一三共株式会社

第 9 会場 (国立京都国際会館 1F Room E) LS3-8

手術用顕微鏡の最前線

座長：高橋 淳 (近畿大学)

1. 最新顕微鏡時代の脳血管外科
“見える手術”の実践と標準化
……鹿毛 淳史 (広南病院)
2. 脳腫瘍手術における手術顕微鏡の最前線
……松田 良介 (関西医科大学)

共催：カールツァイスメディテック株式会社

第 10 会場 (国立京都国際会館 2F Room J) LS3-9

脳血管操作 上級編

座長：藤村 幹 (北海道大学)

1. 脳神経減圧術 (MVD) の基本手技
～安全で確実な脳血管周囲操作をめざして～
……尼崎 賢一 (三井記念病院)
2. 究極の「無血」を追求する：
次世代へ語り継ぐ脳血管操作の論理と実践
……瀧澤 克己 (旭川赤十字病院)

共催：エム・シー・メディカル株式会社/
ORTHOREBIRTH 株式会社

第 11 会場 (国立京都国際会館 2F Room K) LS3-10

**悪性神経膠腫摘出術における次なる挑戦
—戦略的手技の進化—**

座長：中田 光俊 (金沢大学)

1. 直視下と鏡視下を併用した悪性神経膠腫摘出術
……上月 暎浩 (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター)
2. 悪性神経膠腫に対する 5-ALA 蛍光診断をルーペで使うという選択
—REVEAL FGS トライビームを用いたルーペ単独手術の経験—
……齋藤 紀彦 (東邦大学医療センター大橋病院)

共催：欧和通商株式会社